2014 U－18 男子 ホッケー日本代表 ゴールドコーストチャレンジ

日　付	2014年12月9日 10:00～11:30	オーストラリア　ゴールドコースト	
場　所	クイーンズランドホッケー場	天　候	晴れ
試　合	第3戦	通算結果	日本　2勝1敗

Country	RESULT			Country
日本	Full Time	3	－ 2	ニュージーランド
JPN	Half Time	3	－ 1	NZL　1

Start	No.	Name	Card
レ	1	中上　裕規	
36	2	清水　晃輔	
レ	3	前田　隆昭	
レ	4	千葉　健寛	
	5	畑野　修平	
15	6	三原　広之	
7	7	平井　一樹	
レ	8	松山　隼也	
レ	9	冨田　竜平	
レ	10	稲山　巧	
レ	11	池田　瑞	
7	12	加藤　凌聖	
レ	13	近藤　辰徳	
レ	14	渡辺　晃大	
レ	15	千原　史也	
7	16	上澤　祐斗	
7	17	山口　滉太	
レ	18	杉山　惇士	
監督		穴田　直樹	
UMPIRE			

Start	No.	Name	Card
35	1	Mike　Balle	
レ	2	Sam　Baxter	
レ	4	Ruan　Bezuidenhout	
7	5	Laurance　DArling	
7	6	Hamish　Finlayson	
レ	7	Daniel　Guthrie	
レ	8	Daniel　Harris	
10	9	Ethan　Martin	
レ	13	Dominic　Newman	
10	3	Heden　phillips	
レ	10	John　Preece	
レ	11	Ryan　Purdie	
レ	15	Joseph　Robertson	
7	12	Daniel　Scanlon	
レ	14	Dylan　Thomas	
レ	16	Dane　Vickers	
10	17	Jack　Waddell	
10	21	Mackezie　Wilcox	
監督		James　Grant	
UMPIRE			

Country	Min	Name	Action	Score
NZL	8	John　Preece	FG	0－1
JPN	25	近藤　辰徳	FG	1－1
JPN	30	千原　史也	FG	2－1
JPN	34	平井　一樹	FG	3－1
NZL	65	Heden　phillips	FG	3－2

Country	Min	Name	Action	Score

昨日、オーストラリア遠征で初勝利を収めたJPN。第3戦NZLとのテストマッチ。昨日のNZLとはメンバーは違うが、スピードやテクニックはほぼ同レベルのチームだった。試合開始からNZLはプレッシャーをかける。日本も長いリーチや強いプレッシャーに慣れてきた様子で、DFのパス回しからチャンスをうかがう。前半8分JPNがNZLのサークルに入るも、ブロックされカウンターを受ける。DFが上手く対応しボールを奪うが、すぐに囲まれ、サイドターンオーバーを仕掛けられ先制点を許す。その後一進一退の攻防が続き、JPNにも前半25分に待望のチャンスが訪れる。ライトからの回り込み、ゴール前で待つ近藤にパス。近藤が確実に決めて同点。30分には、レフトから近藤が持ち込み、ライトで待つ池田につなぎ、相手をひきつけパス、それを千原か確実に決め追い越す。3点目は右サイドをスピードで抜け出した平井がGKと1対1となり、それを確実に決め、前半3－1とリードして後半戦に挑む。後半は一進一退のゲームが続き、お互いチャンスを決めきれず後半も残り5分。点を返したいNZLはスピードに乗ったドリブルで突破を図る。JPNは忍耐力の求められる時間帯で、DFのパスミスから失点を許してしまう。追いつきたいNZLは、フルプレスでプレッシャーをかけ、JPUのレフトサイドでボールを奪い、サークルにセンターリングフリーでシュートを打つも枠をとらえることができず、タイムアップを迎える。JPNは後半の猛攻を何とかしのぎ3－2で勝利した。

※サークル侵入回数（JPN10、NZL　8）　通算戦績3戦（2勝1敗）

	JPN	8	シュート数	9	NZL
		3	PC数	0	

記載責任者：男子コーチ　松尾　佳彦
校閲：男子監督　穴田　直樹